

授業科目	* ツーリズム演習 (Aクラス)				単位	1		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	TO12101J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-3 DP1-4 DP2-2 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-2			
担当教員	池口 功晃							
授業概要	観光を取り巻く人々の行動や社会の仕組みを捉えた社会科学としての観光学とはどのような学問なのでしょうか。この授業ではプレゼンテーションを通じてツーリズムについて幅広く学ぶことにより、学生自身が観光学とはどのような学問であるかを説明できるようになります。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 観光の歴史について説明することができる。 2. 観光と産業の関わりについて説明することができる。 3. 観光政策について説明することができる。 4. 観光と地域の関わりについて説明することができる。 5. ニューツーリズムについて説明することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	55	45	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			5	5	0		10	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)			5	5	0		10	
知識・理解 (DP1-4)			5	5	0		10	
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)			5	5	0		10	
関心・意欲 (DP3-1)			20	10	0		30	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)			5	5	0		10	
態度(DP4-2)			5	5	0		10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)			5	5	0		10	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
5つの到達目標の達成のみならず、授業で習得した知識を研究や観光フィールドワークに生かすことができる。				5つの到達目標を達成できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	ツーリズムに関するプレゼンテーション(1)Aグループ	講義	該当部分の復習	30
2	ツーリズムに関するプレゼンテーション(2)Bグループ	講義	該当部分の復習	60
3	ツーリズムに関するプレゼンテーション(3)Cグループ	講義	該当部分の復習	60
4	ツーリズムに関するプレゼンテーション(4)Dグループ	講義	該当部分の復習	60
5	ツーリズムに関するプレゼンテーション(5)Eグループ	講義	該当部分の復習	60
6	ツーリズムに関するプレゼンテーション(6)Fグループ	講義	該当部分の復習	60
7	ツーリズムに関するプレゼンテーション(7)Gグループ	講義	該当部分の復習	60
8	ツーリズムに関するプレゼンテーション(8)Hグループ	講義	該当部分の復習	60
9	ツーリズムに関するプレゼンテーション(9)Iグループ	講義	該当部分の復習	60
10	ツーリズムに関するプレゼンテーション(10)Jグループ	講義	該当部分の復習	60
11	ツーリズムに関するプレゼンテーション(11)Kグループ	講義	該当部分の復習	60
12	ツーリズムに関するプレゼンテーション(12)Lグループ	講義	該当部分の復習	60
13	ツーリズムに関するプレゼンテーション(13)Mグループ	講義	該当部分の復習	60
14	ツーリズムに関するプレゼンテーション(14)Nグループ	講義	該当部分の復習	60
15	ツーリズムに関するプレゼンテーション(15)Oグループ	講義	該当部分の復習	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「観光学入門」を履修しておくことが望ましい。			
テキスト	竹内正人・竹内利江・山田浩之『入門観光学』ミネルヴァ書房, 2018年			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	島川崇『新しい時代の観光学概論』ミネルヴァ書房, 2020年			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	積極的な態度で授業に参加することを期待します。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	授業中に指示します。			

